

京都市 学校教育の重点
「自ら学ぶ力」と
「自ら律する力」を高める

よんきゅう絆プロジェクト 小中一貫教育目標
未来を拓き しなやかに生きる子どもの育成

学校教育目標
「ともに学び 自らを創り出す 朱六の子ども」～笑顔が集まる学校～

子どもの笑顔

- ・自分から進んで行動する **自律**
- ・友達と仲良くし、助け合う **信頼**
- ・きまりやルールを守って楽しく遊ぶ **規則の尊重**
- ・生きている喜びを味わう **生命の尊さ**
- ・学校に誇りをもつ **伝統と文化の尊重**

キーワードは
笑顔

☆学校経営方針

【全教職員が参画する学校経営】

1. 一人ひとりの子どもを徹底的に大切にする。
2. 教育目標の具現化のために、全教職員が教育者としての責任を自覚し、熱意をもって教育活動を推進する。
3. 基礎・基本の確実な定着を図り、社会の変化を見据えた「生きる力」を育むために、学ぶ意欲にあふれる学校風土を造る。
4. 教育公務員としての自覚をもち、常に自己研鑽に努め、自己の専門性を高める。
5. 報告・連絡・相談を綿密に行い、風通しの良い職場にする。
6. 家庭・地域・外部団体等との連携を深めるとともに、学校からの情報発信を行う。

教職員の笑顔

- ・使命感をもち、責任を果たす
- ・教職員が連携して取り組む
- ・子どもの良さを見つけ、ほめる
- ・子どもを徹底的に理解して、子どものよさを伸ばす
- ・学校に誇りをもつ

保護者・地域の笑顔

- ・子どもの様子を知り、励ます
- ・学校への信頼感
- ・地域の一員として、子どもの社会生活の基盤を養う

キーワード

自分で考えてみよう。聞いてみよう。また考えてみよう。
自分から、すすんで〇〇しよう。

学びづくり

- 自分の思いを話す子どもの育成
- 問題解決的な学習の工夫・充実
 - ・学習の目標と見通しをたて、思考力・判断力・表現力を育む授業の工夫
- 学力向上の取組の推進
 - ・学力向上プランの推進・PDCAサイクルでの検証
 - ・学習のルールの確立
 - ・小中・小小連携の充実
 - ・自学自習の確立
- 支援の必要な子どもへの指導の充実
 - ・個に応じた計画的な指導

心づくり

- 豊かな心を育む教育の推進
 - ・道徳教育の充実
- 豊かな感性・情操を育む教育の充実
 - ・体験を通して、楽しさや美しさ味わう活動の充実
- 規範意識の育成
 - ・きまりやルールの大切さの自覚
 - ・基本的生活習慣の徹底
- 人権を尊重した教育の推進
 - ・支え合い高めあう学級集団の充実

体づくり

- 体力の向上に向けた取組
 - ・取り組むべき課題の焦点化
- 自ら考える保健教育の充実
 - ・自分の体や、自身の安全に対する関心を高める
- 安全・防災教育の充実
 - ・生活安全・交通安全・災害安全
 - ・適切に判断・行動する力の育成
- 食に関する指導の推進
 - ・望ましい食習慣の確立

環境づくり

- 家庭や地域・学校との協働
 - ・相互の役割を明確にした教育の推進～学校運営協議会やPTA～
- 学校美化の推進
 - ・潤いのある環境づくり
 - ・清潔な環境づくり
 - ・興味・関心や学習意欲が高まる掲示物の充実
- 安全な学校づくりの推進
 - ・安全で学びやすい環境整備
- 学校の応援団の充実
 - ・組織の活性化とねらいに基づく人材活用（地域の先生・ボランティア）